

平成25年6月八戸市議会定例会一般質問事項(教育委員会分)

(6月10日、11日 2日間)

○6月10日(月)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
公明党 夏坂 修	5 給食アレルギー対策について	(1) 生徒への対応について	学校教育課	1
		(2) 自己注射薬エピペン投与の体制について	学校教育課	2
		(3) アレルギー対応食の提供について	学校教育課	3
きずなクラブ 三浦 博司	2 未成年模擬選挙の実施について	(2) 主権者教育の重要性について	教育指導課	4
自由民主・市民クラブ 島脇 一男	3 環境行政について	(2) 学校の環境教育について	総合教育センター	5
きずなクラブ 石橋 充志	3 教育行政について	教育長の所信について	教育指導課	6

質問者(議員名)	夏坂 修 議員
発言事項	5 給食アレルギー対策について
発言の要旨	(1) 生徒への対応について
質問内容	学校給食における食物アレルギーを有する児童生徒への対応について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○当市では、アレルギー表示義務のある7品目について、毎月の献立表を通じて、学校・保護者へ情報提供を行っている。</p> <p>○これをもとに、各学校では、食物アレルギーをもつ児童生徒に対して、学級担任が保護者や児童生徒と協議し、アレルゲンとなる食品の除去など、個別に対応している。</p> <p>○平成25年2月、市内児童生徒の食物アレルギー状況について調査したところ、給食時間に個別対応が必要な児童生徒は508名、全体の2.6%であった。</p> <p>○給食時間の対応としては、アレルゲンとなる食品を取り除いて食べている児童生徒が448名、おかずの一部を持参している児童生徒が48名、すべて持参している児童生徒が3名、牛乳を除いた給食を提供している児童生徒が63名であった。</p> <p>○市教育委員会としては、食物アレルギーをもつ児童生徒への対応について、引き続き、学校・保護者と緊密な連携を図りながら、適切に対応していく。</p>
担当課	学校教育課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	夏坂 修 議員
発言事項	5 給食アレルギー対策について
発言の要旨	(2) 自己注射薬エピペン投与の体制について
質問内容	学校における自己注射薬エピペン投与に対する体制についてお伺いしたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○各学校は、年度初めに健康調査票を全児童・生徒に配付し、保護者からアレルギーを含む健康状態を確認している。</p> <p>○確認した内容は全教職員で共有し、対応について共通理解を図っている。</p> <p>○特別な対応が必要な児童・生徒については、保護者と連絡を密にし、管理指導票の活用等も含め、学校生活上の留意点及び万が一の場合に備えた対応を確認している。</p> <p>○八戸市養護教諭部会では、自己注射薬「エピペン」についての知識及び投与技術の研修を行っており、万が一の場合に備えている。</p> <p>○今年度、県教委主催の「教職員心肺蘇生インストラクター養成実技研修会において各校2名の教員が自己注射薬「エピペン」の研修を受けることになっている。</p>
担当課	学校教育課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	各校におけるアレルギー対応マニュアルの作成を検討してほしい。

質問者(議員名)	夏坂 修 議員
発言事項	5 給食アレルギー対策について
発言の要旨	(3) アレルギー対応食の提供について
質問内容	アレルギー対応食の提供について、今後の見通しを伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○アレルギー対応食は、調理や提供の仕方を誤ると、重篤な症状を引き起こす可能性もあることから、提供にあたっては慎重な対応が求められる。</p> <p>○調理工程においては、アレルゲンとなる食品の混入など危険要素を排除するため、専用の調理室を設けるなど施設・設備面での対応が不可欠であることから、既存給食センターでの対応は難しい。</p> <p>○このような状況から、現在、建設に向け準備を進めている新給食センターにおいては、アレルギー対応食を調理できる施設の計画を進めているところである。</p> <p>○なお、新給食センターからアレルギー対応食を提供するにあたっては、配送面での課題等があることから、市内全域に対応することは難しいものと認識している。</p>
担当課	学校教育課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	アレルギー対応食が一部地域のみでは不公平感が生じるので、市内全域でのアレルギー対応食の提供が可能となるような工夫を検討していただきたい。

質問者(議員名)	三浦 博司 議員
発言事項	2 未成年模擬選挙の実施について
発言の要旨	(2) 主権者教育の重要性について
質問内容	主権者教育の重要性についてどのように認識しているのか、教育長の所見を伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校学習指導要領、社会科の公民的分野の中で、「選挙の意義」について、議会制民主主義を支えるものであることを理解させ、良識ある主権者として主体的に政治に参加することの意義の大切さが示されている。 ・ 県及び市選挙管理委員会が行っている出前講座を活用し、架空の候補者による模擬選挙を実施し、生徒の政治や選挙に対する関心を高める取組を進めている中学校もある。 ・ 中学生の段階から、自分が社会の一員であり、主権者であるという自覚をもたせることは重要であると認識している。
担当課	教育指導課

◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	<p>①参議院選挙の実施に合わせて、市内の中学校で未成年模擬選挙を実施する考えはないか、教育長の所見を伺いたい。</p> <p>②未成年模擬選挙に対する市長の所見を伺いたい。</p>
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>① について (教育長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校学習指導要領の内容を踏まえ、教師は、特定の政党や候補者に向けて生徒の考えが偏ることのないように配慮しながら、指導に努めている。 ・ 実在する政党名を使って模擬選挙を行うことは、政治参加への関心を高めることにつながる反面、政治的中立を保った授業の実施や、家庭・地域社会の理解が必要であるなど、難しい面がある。 <p>② について (市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近年、国政・地方選挙における、特に若者の投票率低下や政治離れの傾向がみられることから、中学生の段階から、主権者教育は大切であると考えている。 ・ 選挙権は20歳以上の成人に与えられているものである。未成年模擬選挙において、中学生という発達の段階を考えた場合、総合的に判断する能力は十分に備わっているとはいえないため、未成年模擬選挙の実施については、慎重に対応していく必要があると認識している。

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	島脇 一男 議員
発言事項	3 環境行政について
発言の要旨	(2) 学校の環境教育について
質問内容	市内小・中学校において、環境教育をどのように進めているのか、現状について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○市内小・中学校では、各教科の学習や総合的な学習の時間、児童会・生徒会活動などにおいて、環境教育に取り組んでいる。</p> <p>○地域の清掃活動やプルタブ回収・牛乳パックのリサイクル活動、ホテルの生育環境の保全や河川の環境調査など、地域の実情に合わせた様々な体験活動が継続的に行われている。</p> <p>○児童生徒が自然と触れ合い、身近な環境美化や環境保全に取り組むことは、豊かな感性や思いやりの心を育みながら、主体的に環境保全に取り組む態度の育成につながるものとする。</p> <p>○5月24日、種差海岸が「三陸復興国立公園」に指定された。このことは、子どもたちが、ふるさと「はちのへ」の自然に対し誇りをもち、愛着を深めるよい機会となる。</p> <p>○市教育委員会としては、これまで以上に環境教育が活発に行われるよう、今後も各学校の指導・支援に努めていく。</p>
担当課	総合教育センター

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>○環境教育については、子どもたちが成人した時に、環境問題の解決に向けて主体的に取り組めるかどうか大きな鍵を握っていると考えます。生涯学習という視点から、子どもたちの意識を涵養しながら、現在学校で取り組んでいることを今後もさらに継続して進めるよう、指導の充実を図っていただきたい。</p>

質問者(議員名)	石橋 充志 議員
発言事項	3 教育行政について
発言の要旨	教育長の所信について
質問内容	八戸市の教育行政についてどのような考えをもって、取り組んでいくのか所信を伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○今年度より、市内全校で取り組む「地域密着型教育の趣旨を生かした開かれた学校づくり」を学校経営の基底に据え、教育活動の一層の充実を図る。</p> <p>○「教育は人なり」に尽きると考えている。</p> <p>○確かな授業力、教育に対する使命感や情熱、そして何よりも子どもたちの人格形成に関わる者として、豊かで良識ある人間性を備えた教師を育てていくことが必要である。</p> <p>○教育観や価値観の多様化する社会にあって、たんに優秀な教師であるよりも、粘り強く地道に子どもや保護者と向き合い、確かな人間関係づくりができる誠実な教師であってほしいと願っている。</p> <p>○子どもたちや保護者から尊敬され、信頼される教師を養成することが、私ども行政に課せられた使命であると考えます。</p> <p>○加えて、年度当初に校長が示す学校目標や経営ビジョンを全職員が共有し、一人一人が意欲的に目標達成に向けて取り組み、活力ある学校運営を実現できるよう指導・助言していく。</p> <p>○「夢はぐくむ ふれあいの教育 八戸」の基本理念のもと、各種施策を着実に実施し、文武両道にわたって活躍する児童生徒を育成し、県下に「教育のまち八戸」と誇れる学校教育の充実を目指し取り組んでいく。</p>
担当課	教育指導課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

平成25年度「南部藩ゆかりの都市との交流事業」について

- 1 事業の目的
南部藩ゆかりの都市との交流事業は、歴史的なつながりを有する岩手県遠野市との交流事業であり、両市児童による相互交流を通じ、南部藩の歴史や両市の関わりを学び、ふるさとに対する心を育み、もって、児童の健全育成を図ることを目的とする。
- 2 事業内容
 - (1) 派遣事業
 - ア 事前研修
事業の目的、趣旨および内容等について理解を深め、団員の心構え及び団体活動の基本を習得させる。
 - イ 訪問研修
訪問都市の児童と、歴史・文化等の紹介、交流を行う。
 - ウ 事後研修
交流事業体験のまとめ及び発表を行う。
 - (2) 受入事業
 - ア 受入研修
施設見学、グループ交流、体験活動を通じた学習を行う。
 - イ 交歓会
受入都市の児童との交流を通じ、お互いの歴史的遺産の価値や共通点を正しく理解する。
- 3 交流都市
岩手県遠野市・紫波町
- 4 日程
 - (1) 八戸市少年使節団派遣事業
平成25年7月29日(月)～7月31日(水)
 - 第1日目(7月29日)
 - ・ 歓迎式(遠野市長出席)
 - ・ 遠野市内施設見学
 - 第2日目(7月30日)
 - ・ 遠野ふるさと村体験学習
 - ・ 伝承園等遠野市内施設見学 など
 - 第3日目(7月31日)
 - ・ 紫波町長表敬訪問
 - ・ 八戸藩志和代官所跡見学 など
 - (2) 遠野市少年使節団受入事業
平成25年8月2日(金)～8月3日(土)
 - 第1日目(8月2日)
 - ・ 歓迎式、種差少年自然の家での体験交流等
 - 第2日目(8月3日) ※遠野市児童のみで八戸市児童の参加はなし
 - ・ 八戸市博物館、史跡根城の広場、是川縄文館見学等
 - ・ 三社大祭参加
- 5 参加児童及び引率者(予定)
 - (1) 派遣事業
 - ア 八戸市小学校6年生 45名
 - イ 引率者 7名
 - (2) 受入事業
 - ア 遠野市小学校6年生 26名
 - イ 引率者 6名

平成25年度南部藩ゆかりの都市との交流事業に関する日程等

No.	事業内容	期 日	時 間	場 所	備 考
1	開 講 式	6月21日(金)	9:00 ～ 10:00	・総合教育センター 3階大研修室	・市長激励の挨拶 ・特別団員委嘱状交付 ・団員紹介、教育長挨拶等
2	第1回事前研修		10:00 ～ 17:00	・総合教育センター 3階大研修室 第1・2研修室	・博物館職員による講話 ・オリエンテーション ・全日程の説明 ・諸連絡等 ・班づくりと役割分担 自己紹介集作成等
3	第2回事前研修	7月12日(金)	8:30 ～ 17:00	・総合教育センター 第1・2研修室	・資料づくり、集団行動 訓練等 ・自主見学コース決定等
4	遠野市等訪問	7月29日(月) 7月30日(火) 7月31日(水)	7:15 ～ 17:20	・八戸市庁前 ・総合教育センター	・出発式、教育長挨拶 ・遠野市内見学等 ・紫波町内体験学習、解散式
5	遠野児童受け入れ	8月2日(金)	10:30 12:00 ～ 16:40	・八戸市庁別館 2階会議室 ・種差少年自然の家	・市長歓迎挨拶 ・歓迎セレモニー ・遠野市・八戸市小学生 による交流会 ・お別れセレモニー
	小学生交流会 体験学習		8月3日(土)	9:30 ～ 12:00 14:00 ～ 16:50	・是川縄文館 ・博物館 ・根城の広場 ・宮由自動車前
6	博物館等見学 三社大祭見学				
7	事後研修	8月5日(月)	8:30 ～ 17:00	・総合教育センター 第1・2研修室、 視聴覚室	・報告会準備 ・受入準備等
8	報告会準備	8月9日(金)	8:30 ～ 12:00	・八戸市庁別館 2階会議室	・報告会のまとめ ・報告会準備等
9	報告会		13:30 ～ 14:40 14:50 ～ 17:00		・各班毎による報告会 ・市長講評 ・思い出新聞作り等

平成25年度 南部藩ゆかりの都市との交流事業 特別団員名簿

	区 分	氏 名	性別	学 校 名	学校・団体における役職
1	団 長	ふくだ ふみひろ	男	長者小学校 校長	八戸市小学校長会 副会長
		福 田 文 弘			
2	指導教員	たかはし ゆうすけ	男	白銀南小学校 教諭	八戸市小学校特別活動教育研究会
		高 橋 裕 介			
3	指導教員	わかばやし たもつ	男	吹上小学校 教諭	八戸市小学校特別活動教育研究会
		若 林 保			
4	指導教員	まえかわら せんね	女	白山台小学校 教諭	八戸市小学校特別活動教育研究会
		前川原 泉 音			
5	指導教員	いしづか まなみ	女	青潮小学校 養護教諭	八戸市小学校保健教育研究会
		石 塚 愛 実			

平成25年度 南部藩ゆかりの都市との交流事業 事務局名簿

	区 分	氏 名	性別	団 体 名	団体における役職
1	事務局長	しょうぶけ みつひこ	男	八戸市教育委員会	教育指導課 課長
		正部家 光 彦			
2	事務局員	なかむら けんいち	男	八戸市教育委員会	教育指導課 副参事
		中 村 健 一			

平成25年度 南部藩ゆかりの都市との交流事業 一般団員名簿

学 校 名	性 別	氏 名	学 校 ・ 団 体 に お け る 役 職
1 八戸小学校	男	おおの はると 大野 遥人	運営委員会副委員長
2 城下小学校	男	かわはた かける 川 畑 翔	生活・プログラム委員、バスケットボール部主将
3 吹上小学校	男	よしだ こうき 吉田 光希	運営委員会副委員長
4 長者小学校	女	おおた まひろ 太田 真尋	運営委員会副委員長
5 函南小学校	女	みうら あかり 三浦 明香璃	運営委員会委員長
6 中居林小学校	男	すずき かいと 鈴木 海斗	計画委員会書記
7 柏崎小学校	女	なかむら こいの 中村 恋乃	放送委員会委員長
8 小中野小学校	女	よしだ ほなみ 吉田 帆奈	運営委員会書記
9 江陽小学校	男	ひらやま なつき 平山 夏熙	給食委員会委員長
10 湊小学校	女	のだ さやか 野田 彩香	飼育委員会副委員長、バスケットボール部副部長
11 青潮小学校	女	ふるだて のりか 古館 典佳	計画委員会委員長
12 白銀小学校	女	はしもと なつみ 橋本 夏光	運営委員会副委員長
13 白鷗小学校	男	よしだ まこと 吉田 真音	計画委員会委員長
14 白銀南小学校	男	なかむら あつき 中村 篤希	飼育委員会書記
15 町畑小学校	女	つねとう あゆな 恒任 愛由奈	飼育委員会書記
16 美保野小学校	男	くりむら かい 栗村 魁	図書委員会副委員長
17 鮫小学校	男	さとう ひかる 佐藤 光	計画委員会委員
18 種差小学校	女	せきかわ たまき 関川 玲来	生活委員会委員、児童会会長
19 大久喜小学校	男	たむら ゆうこう 田村 侑康	放送委員会委員長、磯クラブ部長、児童会会長
20 金浜小学校	男	たなか ひでとし 田中 英寿	健康委員会委員長、企画委員会委員長
21 根城小学校	男	さかうし ゆうた 坂牛 雄太	放送委員会書記
22 白山台小学校	男	かりや のりあき 刈屋 徳章	計画委員会委員、ウインズサッカースポーツ少年団
23 江南小学校	女	かわさき しおり 川崎 詩織	計画委員会書記、子ども会会長
24 田面木小学校	男	かわもりた ひょう 川守田 彪	生活委員会委員
25 下長小学校	女	のだがしら さき 野田頭 咲希	企画委員会委員長、将棋・オセロクラブ長、バスケットボール部副キャプテン
26 城北小学校	女	てんま しおん 天間 紫鳳	奉仕委員会副委員長、児童会縦割りグループリーダー
27 高館小学校	女	くろたき ななみ 黒滝 七海	プログラム委員会委員長
28 根岸小学校	男	かわらぎ こうへい 河原木 康平	計画委員会委員長
29 日計ヶ丘小学校	女	なかじま このみ 中島 好望	計画委員会委員
30 是川小学校	女	はやしざき はな 林崎 巴南	計画委員会委員
31 三条小学校	男	なかのわたり れん 中野渡 廉	運営委員会委員長
32 西園小学校	女	おがさわら あやね 小笠原 絢音	体育生活委員会副委員長
33 明治小学校	女	まつばら めぐみ 松原 めぐみ	運営委員会書記
34 桔梗野小学校	男	よしだ ひさし 吉田 尚史	野球部キャプテン
35 轟木小学校	女	にしづか ひとみ 西塚 仁美	企画運営委員会委員長
36 多賀小学校	男	まるおか だいしん 丸岡 乃信	給食委員会書記
37 多賀台小学校	女	よしだ ゆき 吉田 有希	放送委員会委員長
38 豊崎小学校	男	はしもと りん 橋本 凜	企画委員会委員長
39 新井田小学校	女	たばた ちさと 田端 千聖	計画委員会委員長
40 松館小学校	女	やなぎさわ ありさ 柳沢 明璃咲	計画委員会実行委員長、図書委員長、縦割り仲良しグループ副班長
41 旭ヶ丘小学校	男	ながくら はるひこ 長倉 春彦	保健委員会委員、コンピュータークラブ長
42 市野沢小学校	女	たかやま いくみ 高山 育海	企画委員会副委員長、女子ミニバスケットボール部キャプテン
43 中野小学校	男	うちさわ なおき 内沢 直紀	児童会会長、保健委員会副委員長
44 鳩田小学校	男	しらさか たいせい 白坂 泰成	代表委員会委員長、保健委員会委員長
45 島守小学校	女	たかはた りな 高畑 梨那	企画委員会委員

児童内訳	男	22 人
	女	23 人
	計	45 人